

はじめに(本資料の説明)

本資料及びワークシートは、令和元年度「北方領土青少年等現地視察支援事業」に参加した「広島県北方領土問題教育者会議」の会員である広島市立の中学校教諭が作成したものである。

【広島県北方領土問題教育者会議】

学びのデザイン(社会科)

1. 学級 1年7組
2. 小单元名 「北方領土・竹島と尖閣諸島」(「新しい社会 地理」東京書籍 P26-27)
3. 大单元「日本の姿」の流れ(4/7時間)
 - (1) 日本はどこにあるか説明しよう
 - (2) 日本が午前0時の時のホノルルの時刻を説明しよう
 - (3) 日本政府が沖ノ鳥島の護岸工事をした目的を説明しよう
 - (4) 領土をめぐる問題が起きる背景を説明しよう(本時)
 - (5) 都道府県と県庁所在地テスト
 - (6) 日本の略地図をかこう
 - (7) 都道府県クイズを作ろう
4. 本小单元の目標
 - ①日本固有の領土である竹島・北方領土・尖閣諸島の地理的特色を理解する。
 - ②竹島・北方領土・尖閣諸島が近隣諸国との間で問題となっている背景を説明する。
5. 準備物 教科書,用語集,ワークシート,ホワイトボード,タブレット
6. おおまかな流れ

(1) ワークシートの()を埋めよう

・日本固有の領土である竹島・北方領土・尖閣諸島の位置を理解する

(2) 竹島・北方領土・尖閣諸島の地理的特色を調べよう

・竹島周辺の海は潮境にあたり,豊富な漁業資源にめぐまれている。

・北方領土は広い大陸棚に囲まれており,豊富な漁業資源にめぐまれている。

・尖閣諸島周辺の大陸棚では石油が採れる可能性があり,南の海底には熱水鉱床があると考えられている。

(3) 領土をめぐる問題の共通点を説明しよう

・期待される資源をめぐる日本固有の領土に各国が領有権を主張している。

(4) 領土をめぐる問題はどのように解決がめざれているか動画を見よう

・北方領土に対する日本の主張とロシアの主張を理解する。

第1編 世界と日本の姿 第2章 日本の姿

4 北方領土・竹島と尖閣諸島 領土をめぐる問題をかかえる島々

漁業資源にめぐまれた竹島

(①) 周辺の海は、暖流と寒流がぶつかる (②) に近いので、豊富な (③) 資源にめぐまれている。竹島は現在韓国が不法に占拠しており、日本は抗議を続けている。

貴重な自然が残る北方領土

(④) の島々は標高が低い場所にも (⑤) 植物が見られ、貴重な自然環境の保護が必要である。また、歯舞群島や色丹島、国後島は、広い (⑥) に囲まれており、豊富な (⑦) 資源にもめぐまれている。北方領土は現在、ロシアが不法に占拠しており、日本は抗議を続けている。

資源が期待される尖閣諸島

(⑧) 諸島には、亜熱帯特有の植物が広がり、魚釣島などはさんご礁に囲まれている。また、国連の関係機関の調査では、周辺の大陸棚では (⑨) が採れる可能性があると指摘されている。尖閣諸島は日本が (⑩) をしているため領土問題はないが、中国や台湾が領有権を主張している。

○領土をめぐる問題を表にまとめよう

	所属する都道府県	対立している国・地域
北方領土		
竹島		
尖閣諸島		

領土をめぐる問題が起きる背景を説明しよう

①竹島	②北方領土	③尖閣諸島
-----	-------	-------

第1編 世界と日本の姿 第2章 日本の姿

4 北方領土・竹島と尖閣諸島 領土をめぐる問題をかかえる島々

共通する地理的特色